



第5期研究プロジェクト



保育内容のさらなる
充実・発展や子育て支
援を目指し、平成16
年度から研究事業に取
り組んでいます。

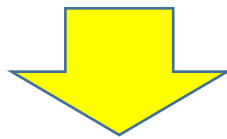
- ▶研究期間：令和元年6月から令和3年3月まで
- ▶メンバー：

民営保育園	1名
市営保育所	3名
私立幼稚園	3名
国公立幼稚園	3名
市立小学校	3名
- ▶スーパーアドバイザー：鯨岡 峻（京都大学名誉教授）
- ▶アドバイザー：大倉 得史（京都大学大学院教授）

テーマ

私たちが大切にしたい心の育ちとは何か
～語り合いから始めよう～

実践事例を持ち寄り、子どもの思いや心の動きを探る。様々な捉え方や視点を持ち検討する中で、心の育ちについて考える。



自分自身の子どもの見方や価値観が変わった！

様々な視点

肯定的な捉え方

深い子ども理解

「心の育ち」
がテーマだけど

小学校では「心の育ち」という言葉は聞かないなあ・・・

「これが心の育ちかな？」というものはそれぞれにあるみたい・・・

目に見えなくて分かりにくい

言葉で表現することが難しい

「心の育ち」
に目を向けないと

つい目に見える「できる」「できない」や行為・行動で見えてしまい
その裏にある心の動きにまで気持ちを向けられていない・・・

保育・幼児教育と学校教育の違いに注目してしまう・・・



エピソードを
通して考えよう

見えない心の
育ちを感じよう



実際のエピソード検討会
の様子を DVD で撮影し
貸し出しています。

大切なのは

皆で子どものことを語り合うこと



年齢や経験年数
役職は関係ない

正解も間違いも
ないよね

信頼感

フラットな関係

ここでは
どんなことを言っても
受け止めてもらえる

多角的な視点

話し合いの中に
子どもへの関わり
のヒントが…

そんな捉え方は
思いつかなかったな

エピソード検討会では

感じたことをなんでも話せる雰囲気が大切

何より子どものことを語り合うことは楽しい！

令和3年度は…

事例集作成

・ミニエピソード集

それぞれのエピソードを簡潔に、話し合いやすく

・解説

エピソード検討会の視点、話し合いの観点を明確に

・エピソード集

プロジェクトで検討した時の内容や視点を入れ込んで

DVD作成

実際のエピソード検討会の様子を撮影

研修会(報告会)の実施

・第6回共同機構研修

8月5日実施

・第7回共同機構研修

緊急事態措置のため

➡ DVD作成 配信を検討中

今後は…



保幼小の垣根を越えて、

子どものことをもっともっと語り合ってほしい

園(所)校内で冊子を使ってエピソード検討会を

同じ地域の保幼小で垣根を超えた検討会を

ファシリテーターの重要性

引き続き考えていきたい課題です